## Word 2016 クイックマスター基本編 追補情報

Microsoft Office 更新プログラムの適用状況によるバージョンの違いや、ライセンスの種類、解像度等の環境設定によって、コマンドの名称や画面の見え方等が本書に記載のものと異なる場合がございます。本書に沿ってアプリケーションを操作する際に、記載の内容と異なる箇所がございましたら、適宜読み替えて学習を進めてくださいますようお願いいたします。

本書の発行後、アプリケーションの更新によって変化のあった箇所を以下に掲載いたします。以下の内容は本書の「は じめに」の「1 動作環境」に記載の環境で、2019年1月に検証したものです。

■ リボン・ボタン・Backstage ビューの表示に関すること

- ・ボタンの大きさの変化(文字+アイコンのボタンがアイコンのみになるなど)
- 新しいボタン・グループ(アドイン、アクセシビリティなど)
- ・ [ヘルプ] タブ新設
- · Backstage ビューの [オプション] と [フィードバック] の配置が逆に
- Backstage ビューの [開く] [上書き保存] [名前を付けて保存] 内
   ① [最近使ったアイテム] 新設 ② [場所の追加] アイコン変更
- ・ p.50 MEMO で扱う [スマート検索] ボタンが [校閲] タブから [参考資料] タブへ移動
- ポップヒントの名称に関すること

区分	変更内容例	
図形	旧: [星 5] →新: [星:5pt] 旧: [ <u>対角する 2 つの角を丸めた四角形</u> ] →新: [ <u>四角形:対角を丸める</u> ] 旧: [動作設定ボタン:ホーム] →新: [動作設定ボタン:ホーム <u>へ移動</u> ]	など
塗りつぶしの パターン	旧 [縦線]→新:[縦 <u>ストライプ:明るい</u> ]	など
効果	<ul> <li>影 旧: [オフセット (針め右下)] →新: [オフセット:右下]</li> <li>光彩 旧: [<u>青、18pt 光彩</u>、アクセント1] →新: [<u>光彩</u>:18pt:<u>青</u>、アクセントカラー1]</li> <li>反射 旧: [反射 (弱)、4pt オフセット] →新: [反射 (弱) :4pt オフセット]</li> <li>ぼかし 旧: [2.5 ポイント] →新: [ソフトエッジのバリエーション] の [2.5 ポイント]</li> </ul>	など
ワードアート	- ト 旧:[塗りつぶし:赤、アクセント1 <u>、</u> 影]→新:[塗りつぶし:赤、アクセント <u>カラー</u> 1:影] など	
スタイル	旧:[テーブルスタイル(中間)3] →新:[オレンジ,テーブルスタイル(中間)3]	など

■ その他の変更箇所

	区分	該当箇所	変更内容
	コマンド名	アプリケーション共通	<ul> <li>[描画ツール]・[書式] タブ内</li> <li>① [図形の塗りつぶし] ボタン・[文字の塗りつぶし] ボタンを クリックして表示されるメニュー</li> <li>旧:[その他の色]</li> <li>新:[その他の塗りつぶしの色] または[塗りつぶしの色]</li> <li>② [図形の枠線] をクリックして表示されるメニュー</li> <li>旧:[線なし]</li> <li>新:[枠線なし]</li> </ul>
		p.16 1-5 画面の表示モード 「表示モードの変更方法」	旧:[ <u>列</u> のレイアウト] 新:[ <u>段組み</u> レイアウト]
		<ul> <li>p.150 6·3 表の編集</li> <li>「数値指定による列幅の変更と自動</li> <li>調整」</li> </ul>	旧:[文字列の幅に <u>合わせる</u> ][ウィンドウサイズに <u>合わせる</u> ] 新:[文字列の幅に <u>自動調整</u> ][ウィンドウ幅に <u>自動調整</u> ]

※最新の追補情報はウイネットホームページ(https://wenet.co.jp)で公開しております。

[商品カテゴリー] → [Microsoft Office] → [2016] を選択し、該当書籍の詳細ページをご確認ください。

株式会社ウイネット